

心臓血管外科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

2014年1月～2016年12月の間に、経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）を受けられた方

研究課題名

経カテーテル的大動脈弁置換術後の中長期的な弁周囲逆流の予測因子の検討

研究責任者

国立循環器病研究センター 麻酔科 医長 吉谷 健司

共同研究機関及び責任者

国立循環器病研究センター 麻酔科 下川 亮

研究の目的

手術後の弁周囲逆流の予測因子を検討するため v

利用する診療情報

- 性別、身長、体重、年齢、既往歴、手術歴、術前状態
- 術前データ 経胸壁・経食道心エコーの結果、多列検出 CT の結果
- 術中データ アプローチの部位、留置した弁の種類（バルーン拡張型・自己拡張型）・サイズ、弁留置直後の弁周囲逆流、弁を留置した後に再度バルーンを用いて拡張をおこなったか、手術終了時の弁周囲逆流、術中合併症（ブロック・心破裂など）
- 術後データ 在院日数、追跡心エコーの結果（PVR、LVDd/Ds、EF）、術後心・神経学的

合併症

研究期間

倫理委員会承認日より 2021 年 3 月 31 日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 麻酔科 担当医師 吉谷健司

電話 06-6170-1070(代表) (内線 2353)